

会場ご案内



ウエディングパーク 相馬フローラ
福島県相馬市馬場野字福迫391-2
Tel:0244-36-4888

本講演会は相馬郡医師会単位の認定を受けております。(仮)

本講演会は福島県病院薬剤師会生涯教育講座(1単位)の認定を受けております。(仮)

本講演会は日本薬剤師研修センター(1単位)の認定を受けております。(仮)

本講演会は福島県臨床衛生検査技師会の生涯教育研修の申請を行っております。

消化器内視鏡治療の 最前線(仮)

謹啓 時下、先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より弊社製品につきましては格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さてこのたび、昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 教授
井上 晴洋 先生をお迎えし、消化管内視鏡治療の最前線を
開催させていただきます。

ご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますよう
宜しくお願い申し上げます。 謹白

日時:2010年9月15日(水)
19:00~21:00

場所:ウエディングパーク相馬フローラ

主催:武田薬品工業株式会社

共催(仮):相馬郡医師会 双葉郡医師会

福島県病院薬剤師会 相馬郡薬剤師会

双葉郡薬剤師会

PROGRAM



略歴



特別講師
昭和大学横浜市北部病院
消化器病センター 教授 井上晴洋先生

1983年山口大学医学部卒業。同年、東京医科歯科大学第一外科入局後、都立広尾病院心臓血管外科、九段坂病院外科、日産厚生会玉川病院、春日部秀和病院外科、南カリフォルニア大学(USC)外科、東京医科歯科大学第一外科助手、同大学講師、昭和大学横浜市北部病院消化器センター講師を経て、2002年同センター准教授。2009年より昭和大学消化器内視鏡国際研修センター教授(昭和大学横浜市北部病院消化器センター兼務)。米国消化器内視鏡学会(ASGE)名誉会員(Crystal Award)。

1993年にキャップ法EMR(EMR-C法)を発表、またESDのための三角ナイフの開発、及び食道癌に対するIPCLパターン分類、エンドサイトによるECA分類の提唱を行い、内視鏡診断と治療の進歩と普及に日々ご活躍中である。また食道癌の鏡視下手術(年間30例)、胃癌の完全鏡視下手術(年間140例)を日常行っている。

《現在の研究会テーマ》
食道癌・胃癌の診断と治療 内視鏡外科手術・NOTES

Opening Remarks

未定

座長

相馬中央病院 院長

齋藤 行世 先生

特別講演

昭和大学医学部 教授

井上 晴洋 先生

『内視鏡と腹腔鏡を駆使した
低侵襲手術の展開
—完全鏡視下での胃全摘から、アカラシアに

対する新しい内視鏡治療まで—』

Closing Remarks

柏村内科胃腸科 院長

柏村 勝利 先生

*講演会終了後、情報交換会を予定しております。